

第6号 最終号



事務局長あいさつ

第51回九州保育団体合同研究集会に、たくさんのご参加をいただきましてありがとうございました。

本集會には九州各県やその他の県から合計865人もの参加がありました。

鹿児島集會の2(土)3(日)の両日が、実りある集會として無事に終わられたのも、参加者の方々のたくさんの協力や、常任委員や九州実行委員、そして現地の実行委員の頑張りのおかげです。事務局を代表して心からお礼申し上げます。

本集會も昨年の福岡集會に続き、すべての日程がインターネットを利用した集會となりました。

しかし、実行委員長黒川さんのあいさつにもあった通り、開會集會・基調提案・記念講演・10本の講座や2つの市民講座・21の分科会・交流会、閉會集會のすべてが、対面での集會の時と同じような学びがあったのではないのでしょうか。集會準備もほぼすべてがZoomでの打ち合わせとなり、

インターネットを最大限に利用した集會運営の新しい可能性も感じる事ができました。

ただ、集會を運営して振り返ると、やはり「各県の皆さまと会いたかったな」「参集しての集會が懐かしいな」と思います。インターネットでの集會は、移動も無いし、待ち時間もほとんど無くて参加できます。始める直前にパソコン等の端末の前に座り、集會が終わるとネットを閉じて、すぐに日常の場所での生活に帰ることができます。

「利便性」や「時間効率」を考えると、こんなに便利なことはないと思う一方、「仲間との移動中の雑談の時間」や「分科会が終わってからのなんでもない対話」や「偶然会った久しぶりの再会に感動する」といったことは、やはりオンライン集會だとなかなか作れないのだと実感しています。

子どもたちとの時間に、効率や利便性は大事でないのと同じように、私たちおとなの時間にも「隙間」や「無駄」がちゃんとあった方がいいのだろうと、しみじみ思います。

来年度は、全国合研熊本集會です!ひさしぶりに参集しての合研にいまからわくわくします!現地熊本は準備が大変だと思いますが、九州合研で育まれた「九州は一つ」を合言葉に、みんなで作りあげる集會にして、「九州は元気だね!!!」と全国の保育者に思ってもらえる集會にしましょう。

最後になりますが、不慣れなインターネット集會運営で多々ご迷惑もおかけいたしました。2回目の事務局長の務めが果たせて良かったです。

本当にありがとうございました!来年熊本でお会いしましょう!



★開閉會集會部★

開閉會集會部では参加して下さった皆さんが鹿児島島の魅力を知り、動画を視聴しながらたっぷりと味わって頂けるように、また、楽しんで見ていただけるように直接現場へ行き、動画撮影を行いました。その中で私たちも知らなかった鹿児島のおいしいものやステキなところを知ることができたり、鹿児島の人々の温かさや自然豊かな美しさに触れる機会となりました♡



★広報・速報部★



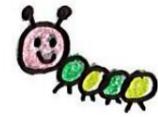
若い先生も絵の上手な集會の速報部!!



Newsやインスタは、とっても和やかでワキあいあいと楽しく作成!!
ハロ、ハロと描き、PC作成していて先生たちも若いってスゴイ!!!



実行委員の感想



★Zoom部★



Zoomの操作に慣れるまでは大変でしたが、何回か部会で操作の練習をしていくうちに、戸惑うことなくできるようになり、ちょっと楽しくなりました♡
せいかくZoom操作を覚えたのでプライベートでも、Zoom飲み会をしたわー!! と思っています(笑)

★学習部★



毎月の学習会は、たくさんの学びや語り合いの場でステキな時間でした!!
今回初めての参加でドキドキでしたが、はじめましての方も、勝手に鹿児島島の仲間!!って感じて楽しかったです♡



実は事務局長も川に飛び込んでいました!!



2024年は

第56回 全国合研が熊本で

7月27日(土)～29日(月)開催されます。
全国のなかまと共に学び語り合しましょう!

「九州はひとつ」

来年は熊本に集まりましょう!!





おやっとなあ！！

アンケートをいただいたので、沢山の学びや思いを共有しましょう♪

市民講座の感想



●市民講座1●

人との対話・会話の中で自分の心がけ次第で、簡単に後味が悪くも心地よいものにもなる事を学びました。大人も子どもも、家族でも、相手の話をまずはじっくり聞いてみたいと思います！「あなたメッセージ」(あなたって〇〇だよねという攻撃)ではなく「わたしメッセージ」(あなたに〇〇されて悲しかったというメッセージ)を送ることで誰も傷つけずに相手の気付きになると知り、是非明日から実践していきたいと思いました！ (鹿児島)

●市民講座II●

日本の性教育の課題や現在の取り組みやこれからの学校の性に関する、指導要領が変わることを知ることができました。もっと身近な子どもに性教育を語るには、こども園での保育はどうしたらいいかな。家庭ではどうしたらいいかな。と考えさせられる時間でした。今できる最善の事ができるように努められたらと思いました。 (鹿児島)

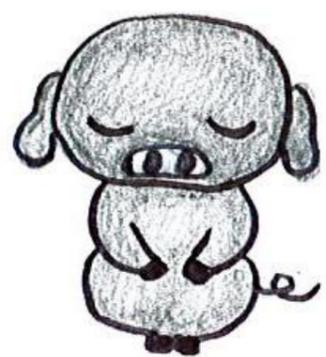
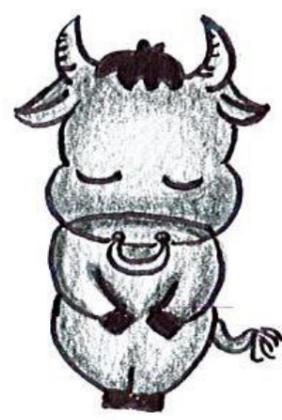


みなさんのおかげで素敵な速報が完成し
お送りすることができ嬉しく思います♡
写真やアンケートなど紙面づくりにご協力いただき
ありがとうございました！
速報部より

鹿児島集会に関わって下さった

全てのみなさま

ありがとうございました♡



●子どもの生活と身体づくり・運動●

他園さんの取り組みを聞いてみて園ですぐ取り入れてみようと思う事や、大人の都合であそびの工夫を諦めてしまうこともあるなど、実際の保育を振り返ることができました。クラスを超えた合意形成が大切だと感じました！ (福岡)

●1, 2歳児保育●

子どもたちに寄り添って日々の保育をされている姿を見て、自分の保育を改めて見直し、今後活かしていきたい！と思いました。 (鹿児島)

●3歳児保育●

活動の中で経験してほしいという願いを持ちながらも、大人が管理的に動かすのではなく、子どもが自分で決める事を尊重する事、保育の内容をより魅力的に工夫する事が大事なんだと思いました。それぞれの子どもが自分に満足し、信頼できる大人にポジティブ受け止めてもらう事で、イッチョマエの姿って育っていくのだなと思いました。

●集団づくり●

日々の保育で悩んでいることと重なることもあり、励まされたり、ヒントになる対応を学ばせていただきました。 (鹿児島)

●保育政策と保育運動●

保護者との関係性の濃さ強さは、過去の取り組みの積み重ねが作っているのだと実感できる。コロナ禍で更に分断が進められてきた現在ですが、何が出来るのか、小さくても出来る事を一つずつ横のつながりを生かして「子どもたちにもう一人保育士を！」を盛り上げていけたらいいなと思いました。待ったなし！今でしょ!! (福岡)

●子どもの生活と美術・造形(えがく・つくる)●

お友だちと違う絵を描いているから同じような絵を描かせなければ！と焦るのではなく真似をしてもいい、という広い心で子どもたちの姿を見守っていきなりたいなと思いました。子どもの姿から活動を考え子どもたちがワクワクするような活動ができればなと思いました。 (熊本)

3日の分科会感想

